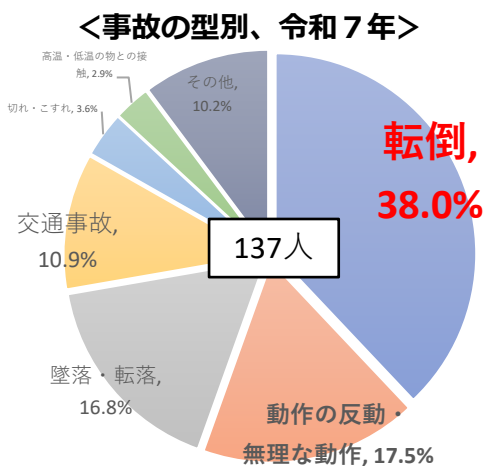
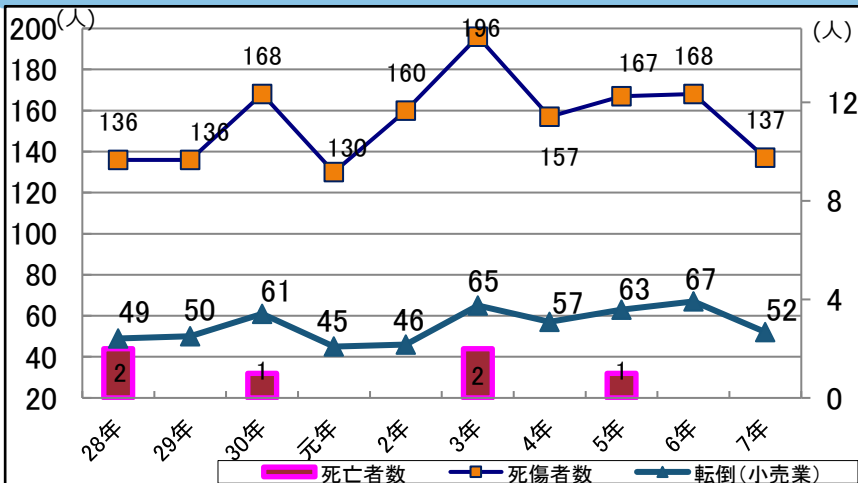


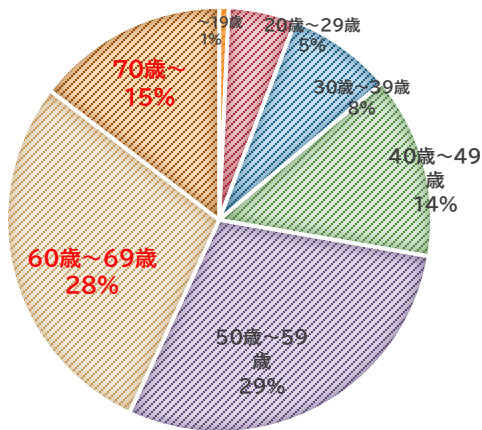
小売業の労働災害が多発しています！

令和7年に愛媛県の小売業で発生した労働災害のうち「転倒災害」が約4割を占めています。

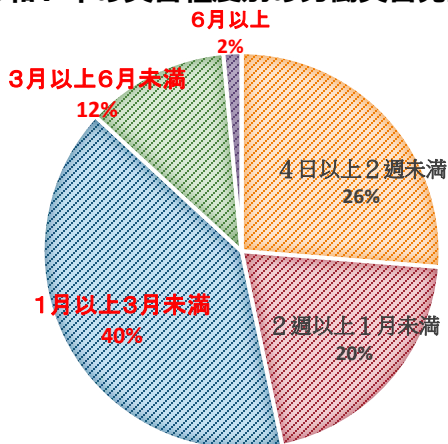
小売業の労働災害（愛媛県_休業4日以上_新型コロナウイルスを除く）



＜令和7年の年齢別の労働災害発生状況＞



＜令和7年の災害程度別の労働災害発生状況＞



転倒災害の主な原因は！大きく2種類に分けられます。

滑り



- ☐ 作業場や通路にこぼれた水・洗剤・油等により滑って転倒？
- ☐ 水場（食品加工場等）で滑って転倒？
- ☐ 雨で濡れた、売り場や通路等で滑って転倒？

つまずき



- ☐ 何もないところにつまずいて転倒、足がもつれ転倒
- ☐ 作業場・通路に放置された物につまづいて転倒
- ☐ 通路の凹凸につまづいて転倒

【Point!】

- ◎小売業の労働災害は横ばい傾向にあります。
- ◎事故の型別で見ると、**転倒災害が約4割**を占めています。
- ◎年齢で見ると、**60歳以上**が約4割を占めています。
- ◎転倒災害に遭われた労働者は、骨折等により**約1ヶ月以上の休業**を要する労働者が5割を超えています。

詳しくは、厚生労働省ホームページをご覧ください！

詳細はこちら



転倒災害発生事例と対策について

転倒災害を防止することで、安心して作業が行えるようになり作業効率もあがります。

事例1 ◎店舗前・店内・バックヤード・倉庫

<災害事例>

- ・店内を歩行中に、商品（物等）につまずき転倒。
- ・店舗前、バックヤード・倉庫の段差でつまづいて転倒。

<対策>

- 床面、通路の凹凸、段差をなくし滑りにくい構造とする。
- バックヤード・倉庫内の整理整頓を行い、作業通路等を確保し、物を放置しない。

<好事例>

店内・バックヤード・倉庫の段差及び凹凸にマットを設置する。



事例2 ◎調理場・駐車場・屋外施設

<災害事例>

- ・店舗より、駐車場に移動中、駐車場の白線上で足を滑らせ転倒。
- ・食料加工場の床に、水がまかれており足を滑らせ転倒。

<対策>

- 作業場の用途に合わせ、滑りにくい履き物を選択する。
- 滑る可能性がある場所には、滑り止め等を設置する。

<好事例>

- ・滑りにくい履き物の選択。

食品工場(ライン) 作業用 靴	食品加工 現場 作業用靴	配達車 運転手 作業用靴	調理場 作業用靴
合成ゴム底	PVC底	合成ゴム底	合成ゴム底
一般製造 現場用 作業用靴	一般製造 現場用 作業用靴	一般製造 現場用 作業用靴	一般製造 現場用 作業用靴
発泡ウレタン底	発泡ウレタン底	ラバーソール底	低発泡ウレタン底

好事例の紹介

右のリーフレットを参考に転倒災害防止活動を実施しましょう。



見える化の紹介

右のリーフレットは「職場の見える化」について解説した実践マニュアルです。



SAFEコンソーシアムの紹介

増加傾向にある労働災害（特に、日常生活でも発生しうる転倒や腰痛などの災害）の問題を自分ごととしてとらえ、顧客や消費者も含めたステークホルダー全員で解決を図っていくため、趣旨に賛同した企業、団体のコンソーシアムを構成し労働災害問題の協議や、加盟者間の取組の共有、マッチング、労働安全衛生に取り組む加盟メンバーの認知度向上などをサポートしていく活動です。

SAFEアワードでは、全国の好事例を掲載しています。

厚生労働省

SAFEコンソーシアム



事業者・労働者向けリーフレット（転倒防止）



詳細はこちら

高齢労働者の安全衛生対策



詳細はこちら

高齢者の労働災害防止のための指針（エイジフレンドリー指針）を策定しました



動画コンテンツ

詳細はこちら



転倒・腰痛予防策 安全衛生動画 安全健康意識向上 外国人労働者向け

職場における転倒・腰痛予防対策動画

